

宮代町郷土資料館だより

えんがわ

第26号

平成14年度 特別展 宮代に吹く西洋の風 和戸教会と日本の近代化を支えた人々

日本の近代化とともに和戸教会の設立にかかわった人物たちの関係がどのようなものであったのかをテーマに、平成14年度特別展「宮代に吹く西洋の風 和戸教会と日本の近代化を支えた人々」を開催しました。

和戸教会は明治11年に埼玉県内最初のキリスト教会として小島九右衛門らが設立したものです。

九右衛門の同郷の医師、篠原大同が同教会で施療を行っていた様子が見られる「篠原大同施療人名簿」など、明治時代初期、近隣に先がけて西洋文化を受け入れた宮代町の様子をうかがい知ることができます。

中でも目を引いたのは「和戸の膏薬」と書かれたヘボン膏です。この薬は篠原

大同が有名なヘボン博士から教わったもので、偽物が出回るほどの人気がありました。戦前まで売られ、関東地方はもとより全国的にも有名な薬であったようです。

11月2日から12月8日まで展示しました。



展 示 風 景

演奏会 琴のしらべ

10月12日、演奏会「琵琶のしらべ」を開催しました。山田流鈴信会の皆さんによる演奏で、演目は「ひぐらし」、「荒城の月」、「三段の調」の3曲でした。

琴は日本の代表的な楽器の一つで、7世紀頃に中国から伝わりました。もともと雅楽で使われて来た楽器で、身分の高い人々によって演奏されていましたが、貴族の時代から武士の時代へと移り変わる中で、江戸時代には武士や裕福な商家の子女のたしなみとして広がりました。

琴の材料は会津桐が最良とされ、一本の桐の原木を1年ほど自然乾燥させた後、その持ち味を生かすように、様々な工夫や細工が加えられて美しい琴に仕上げられます。



演奏会の様子

流派は大きく分けて「山田流」と「生田流」の二つがあります。各流派により胴の長さが異なり、生田流は六尺三寸（約190センチ）、山田流は六尺（約180センチ）です。また演奏の仕方、琴の形、弦をはじく「ツメ」の形等にも違いがあります。

参加者は秋のひとときを琴の音色で楽しみました。

子ども体験講座 凧作り体験

12月22日、子供体験講座で小学生が^{たこ}凧作りを体験しました。講師は町内在住の伊草 進さんです。

当日は雨で残念ながら凧上げをする事はできませんでしたが参加した子供たちは一生懸命凧を作っていました。

形ができた凧にマジックインキで好きな絵を描きましたが、どの子もきれいに仕上げていたようです。

自分で作って遊ぶ面白さを、きっと子供たちは学んだことと思います。



講師による凧作りの説明



凧に絵を描く

季節展示 荒神様

荒神様は10月31日にその家の縁談を決めに行くため出雲にでかけ、11月30日に帰って来るといわれています。このため11月は荒神様がいないになるので、結納や結婚式などの縁組はしてはいけないという言伝えもあります。

10月31日にはオハギ7つと菊の花を荒神様に供えます。家によってはオハギでなく団子を供える家もあります。

11月30日の帰って来る日もでかけ

る時と同じようにオハギと菊の花を供え、また荒神様が急いで裸足で帰って来るのでトボ口^{ぐち}（家の入り口）に足洗いの水を用意しておきます。



季節展示 恵比須講

恵比須講は11月20日と1月20日の年2回行います。11月の恵比須講は農家の恵比須講、1月の恵比須講は商人の恵比須講ともいいます。

いつも祀ってある所から恵比須様・大黒様を下ろして座敷のチャブ台に祀ります。

恵比須講の供え物は、恵比須様・大黒様にそれぞれ会席膳で供えます。この時の供え物は高盛りにしたご飯、けんちん

汁、尾頭付きの魚です。その他、近くの川で釣ったフナを2匹、井に入れて泳がせたまま供えます。その後、このフナは放します。



コラム～クルミの木～

体験講座 わらぞうり作り

10月6日、旧加藤家においてわらぞうり作りを行いました。

作業に入る前にわら打ちをしますが、これはわらをやわらかくして編みやすくするためです。

わらを編む道具は講師の手作りで、参加者はそれを使って作業を行いました。

ぞうり作りは慣れていない人が行うと大変時間がかかります。3時間の持ち時間では片方を作るので精一杯でした。それでも参加者は最後まであきらめずに熱心に編み上げていました。



わらぞうり作り 作業風景

資料館寄贈者名簿

下記の皆様から歴史や文化に対する資料をご提供いただきました。厚く御礼を申し上げます。

野口尚彦氏	古文書 通とっくり
為ヶ谷政和氏	古文書
渡辺惣一郎氏	古文書 そろばん 印籠
日下部万亀子氏	コウジ箱 しょうゆしぼり器

資料館日誌抄

《平成14年10月1日～平成14年12月31日》

- 10月6日 体験講座 わらぞうり作り
- 10月12日 演奏会 琴のしらべ
- 10月19日 土器作り教室（2日目）
- 10月22日 町史編集委員会議
- 10月26日 子ども体験講座 わた摘み体験
（雨天の為、ドングリのコマ作りに変更）
- 11月2日 特別展 宮代に吹く西洋の風
和戸教会と日本の近代化を支えた人々（～12月8日）
- 11月14日 季節展示 恵比須講
（～11月22日）
- 11月17日 古文書講座
- 11月20日 町史編集委員会議
- 11月24日 古文書講座
- 11月30日 子ども体験講座 わたくり体験
- 12月1日 古文書講座
- 12月8日 古文書講座
- 12月12日 町史編集委員会議
- 12月14日 企画展 埼玉葛地区の中世遺物
（～2月16日）
- 12月19日 季節展示 正月（～1月9日）
- 12月21日 子ども体験講座 凧づくり体験
- 12月25日 民俗部会

宮代町郷土資料館だより えんがわ 第26号

発行日 平成15年1月1日

発行 宮代町郷土資料館

郵便番号 345-0817

住所 埼玉県南埼玉郡宮代町字西原289番地

電話番号 0480-34-8882

FAX 0480-32-5601

HP <http://www.town.miyashiro.saitama.jp>